

平成 27 年度 第 2 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

【日 時】平成 27 年 7 月 28 日 (火) 15:00~17:00

【場 所】琉球大学医学部附属病院 3 階 がんセンター

【参加者】 7 名：高橋 慶行（県立中部病院）、松野 和彦（那覇市立病院）、
赤松 道成（北部地域医師会病院）、山本 孝夫（県立八重山病院）、
大湾 盛治（患者の立場の者）、長井 裕（琉大病院産婦人科）、
増田 昌人（琉大病院がんセンター）

【欠席者】 3 名：又吉美奈子（沖縄県教育庁）、奥平 忠寛（県立宮古病院）、
高江洲 要（沖縄県保健医療政策課）

【陪席者】 3 名：朝倉 義崇（県立中部病院）、長野宏昭（県立中部病院）、
井上 亜紀（琉大病院がんセンター）

新しく部会委員となった方を含め、部会に先立って、各自自己紹介を行った。

【報告事項】

1. 平成 27 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

資料 1 に基づき、平成 27 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

2. 【施策 2】がん検診啓発ポスターコンテストについて

資料 2 に基づき、琉大事務方より、今年度も、第 5 回目のがん検診啓発ポスターデザインコンテストを実施するとの報告があった。6 月初旬にチラシや募集要項を各中学校高校へ送付し、9 月～10 月末日までを募集期間として、応募については、審査対象を A4 サイズ、縦書きのみとし、それ以外は対象外として受け付けないことが、全員一致で了承された。

選定方法や表彰についての確認があり、11 月の協議会を予備審査として、委員の皆さんにお好きなポスターを 3 つ(1 作品、各 1 点とする)選んでいただき、上位 3 作品程度を最終審査の候補として、第 3 回普及啓発部会の際の最終審査に加えることが承認された。部会において部会委員の協議により、最優秀賞・優秀賞・アイデア賞などを決定し、来年 2 月の協議会にて表彰式を行うことが了承された。

3. 【施策 4】学校教育機関または PTA を媒体としたがん啓発活動について

①養護教諭 5 年 10 年経験者研修 {平成 27 年 8 月 18 日(火)}

資料 3 に基づき、琉大事務方より報告があり、増田委員と琉大病院骨髄センター長の百名先生を講師として、「がんの総論」及び「小児がんについて」のテーマで、生活習慣病など学校保健の部分・児童生徒ががん患者の家族になった時・小児がんに罹患している子の対応など、「おきなわ小児がん相談支援マニュアルの活用について」のテーマで琉大病院 MSW 石郷岡さんによる講演、の 3 本立てで講義を行う予定で、今年度は 5 年目 10 年目の経験のある養護教諭の先生方を対象とするとの周知があった。

4. 【施策 7】がん征圧キャンペーンラジオ番組について

資料4に基づき、長井部会長より、ROK ラジオ沖縄に毎年ご協力いただいて今年で5回目となるがん征圧キャンペーンを行う予定であることが報告された。パーソナリティー玉城美香さんの「チャットステーションL」という特別番組に、医師のお立場としてお一人、沖縄県健康長寿課より課長様、相談支援部会からMSWの方をお一人、ゲスト出演いただく予定にしており、今回は、スポンサーの協賛によっては、琉球新報とのコレボとして、新聞への記事掲載も検討中であるとの周知があった。また、スポンサーの協力依頼があり、部会員の先生方に企業などを紹介いただきたいとのアナウンスがあった。

5. 【施策8】一般向け講演者リスト（人材バンク）について

資料5に基づき、事務方より、6月に講演者リストの調査票を拠点病院・支援病院へ送付済みで、現在回収中であるので、追ってリストを作成し協議会HPへアップする予定であるとの進捗報告があった。

増田委員より、リストの活用が全くなされていないのでどうしたらよいか、HPから削除した方がいいのではないかとの意見があった。長井部会長より、一般の方にやさしい表現や書き方をした方がよい、その他、各病院の各がん種で1名、各病院の連絡先や代表者を明記する、うちな〜がんネットがんじゅうも「沖縄、がん」で検索すると、一番目にヒットするが県民に知られていないので、ラジオ番組でも広報した方がよい、などの意見があった。

がんセンター井岡より、大阪がんええナビは、大阪のがん患者会の方々が立ち上げており、一般の方は見ないががんになった方が検索してよく見ている、他の拠点病院などからうちな〜がんネットがんじゅうにアクセスできるようにリンクを貼ってもらうなどの対策をしてはどうかとの意見があった。部会として、県内の拠点病院には、各病院HPからうちな〜がんネットがんじゅうにリンクを貼っていただけるよう、部会委員には、各病院の病院長へあるいは増田委員から各病院へ依頼することが了承された。

長井部会長より、HPの中でリストを出すこと、「〇〇病院では、がん全般（総論）の講演ができます。」「〇〇病院では、乳がんの講演ができます。」などの項目を作って「詳しくは〇〇にお問合せ下さい」とHPに掲載してはどうか、高橋部会長よりスマホなどのモバイルでも見られるように作りこんではどうか、中部病院朝倉先生よりポップアップで簡単なアンケートをして閲覧した方の調査をしてはどうか、ハンドブックの入手方法を明記しがん教育の一環として教育庁とタイアップしてはどうかなどの多くの意見が出され、今後も検討改善していくことで了承された。

6. 【施策9】専門的病院におけるがん種毎の担当医の公開について

資料6に基づき、事務方より、6月に講演者リストの調査票を拠点病院・支援病院へ送付済みで、現在回収中であるので、追ってリストを作成し協議会HPへアップする予定であるとの進捗報告があった。

【協議事項】

1. 中部病院主催「がんを知ろう！<仮>フェア」企画について

資料7に基づき、中部病院朝倉先生より、中部病院の主催で「がんを知ろう<仮>フェア」

の企画への協力依頼があり、11月7日(土)か11月14日(土)に、イオンモール沖縄ライカム 1F ホールにて予定しているとの周知があった。県民が、がんの予防、検診、治療に関する正しい知識を持つこと及びがん検診受診率の向上、がん患者及びその家族の不安や疑問の解消を目的にがんに関する情報の普及・啓発の為にイベントを行い、相談会・ミニ講演会・リンパドレナージュ・演奏会を予定しており、講師として、琉大病院・那覇市立病院の先生方にも数名協力をお願いしたいとの依頼があった。主催は中部病院で、琉大病院・那覇市立病院に共催を依頼することも了承された。その他、就労支援やピアサポーターの相談ブースを設けたり、スタンプラリー、体験コーナー、がんカルタなども検討してはどうかとの意見があり、中部病院で検討していただくことになった。

2. 中部病院の普及啓発部会の部会委員の増員(2名体制)について

中部病院の体制編成のため、今年度は中部病院の部会員としては、高橋副部長と長野先生の2名体制となり、次年度から、中部病院の部会委員として長野先生に参加いただくことが了承された。

3. 普及啓発部会に関する中間評価指標について

①「がんの教育・普及啓発」について

資料8に基づき、がんセンター井岡より、がん対策基本計画の中間評価について、普及啓発部会の分野における「がんの教育・普及啓発」の項目の中間評価の指標についての提案があり、部会案として、以下の【A:分野アウトカム】、及び【B:中間アウトカム】が了承された。

【A:分野アウトカム】

1. 県民ががんに関する正しい知識を持ち、適切な判断、行動することができる。
2. 県民ががん医療に関する正しい知識を持ち、安心して安全で質の高い医療を受けるために、適切な判断、行動することができる。
3. 県民ががんの早期発見・早期治療に関する正しい知識を持ち、適切な判断、行動することができる。
4. 県民ががんの予防に関する正しい知識を持ち、適切な判断、行動することができる。

【B:中間アウトカム】

○メディア、教育機関、各自治体、企業を通じて、県民ががんについての正しい情報を得られるような環境整備が整備されている。

客観的評価として、拠点病院の現況報告書の内容からピックアップする予定だが、普及啓発に関する内容がないので評価は行わない。また、主観的評価として、患者アンケート・医療者アンケートを行う予定であるが、中間評価の普及啓発部会の指標としての項目はないため行わない。

4. 次回、第3回 普及啓発部会 開催日について

第1候補日 : 11月24日(火)16:00～

第2候補日 : 12月15日(火)15:00～

第3候補日 : 12月1日(火)15:00～